

「人形劇のまち飯田」の季刊情報誌

# Dogushi

胴串 -どぐし-

Vol.22 Summer 2018

## 特集

人形劇にかける夏！  
信州総文祭に出演 | 飯田女子高等学校

Dogushi Vol.22 2018年8月発行 発行：「人形劇のまち飯田」運営協議会  
制作：NPO法人いいた人形劇センター TEL:050-0044 長野県飯田市中町1-2 TEL:050-3583-3594 FAX:050-3583-3594 E-mail: itada-puppet@missjans.or.jp

### 掲示板 いいた人形劇センター からのお知らせ

#### 世界人形劇フェスティバルで上演！ 人形劇7作連続公演

いいた人形劇センターが行う「人形劇講座」。始めて5年で50人が参加し、12作品が完成しました。この中からとっておきの7作品を連続で上演します。ご家族そろってお出かけください。

■日時・会場:8月8日(水) 慈光幼稚園

[午前の部 10:00開演]

飯田西中学校人形劇部TheWorld/  
2度目の挑戦

人形劇すずらん／おおきなぐ

ウィルスバスターズ／

手あらいでバイキンたちをやっつけろ！

慈光幼稚園人形劇クラブきらきら座／

おたまじゃくしの101ちゃん

[午後の部 14:00開演]

ふくまつ堂／密林一きれいなひょうの話

ふたご座／ぼたもち和尚さん

エリユリ／ぐりとぐら

※いいた人形劇フェスタの参加証ワッペン  
(700円)を着用してください

■問合せ: ☎050-3583-3594

いいた人形劇センター

Dogushi

### 並木 さんぽ

今年は「人形劇のまちが生まれて40年」の節目の年。8/3～12の10日間はいつも以上に飯田のまちがにぎやかになりそう。期間中の公演数620ともなると悩みどころは「何を観たらよいか」。限られた時間の中で評判の良いものと思いますが、海外、国内プロ、ホール級、小中学生、地元アマ、伝統、巨大など、ジャンルを絞って見比べてみるのも一興。ステキな作品に出会えるといえますね。

次号は10月発行予定です。(帆)

表紙イラスト:井原千代子



“人形劇のまち飯田”をPRするため中部国際空港セントレアに展示していた「巨大人形劇さんしょうお 特別バージョン」。実物の2/3スケール、構造の一部が見えるよう作られていて、自動で口が開閉します。7月下旬から約1か月間は飯田市川本喜八郎人形美術館エントランス前に展示されます。近くでじっくり見た後は、記念撮影もいいですね。

## AVIAMA 人形劇でつながる世界の都市

### シャルルヴィル・メジェール 後編

前回に続きフランスのシャルルヴィル・メジェールです。前回記事で少し触れた「水」に注目してみましょう。

海岸から200km以上離れた内陸のまち。それにもかかわらず水に恵まれているのは、フランス・ベルギー・オランダをまたぐ国際河川「ムーズ川」の通り道だからです。川は中心市街地を取り囲むように蛇行しながら流れ、河岸には緑地が広がります。整備された公園にはマリナーやキャンプ場があり、レジャーで訪れる人で賑わいます。さらに、川近くのワレンヌ池の砂浜で遊んでいる水着の人たちを見ると、「これは海水浴？」と驚くかもしれません。暑い夏にこの地を訪れることがあれば、人形劇はもちろんですが、ぜひ「水のまち」シャルルヴィル・メジェールにも触れてみてください。



市内のいくつかの地区を取り囲むように流れる「ムーズ川」

# 人形劇にかける夏！ 信州総文祭に出演 — 飯田女子高等学校

高校生の手による芸術文化の祭典「第42回全国高等学校総合文化祭（2018信州総文祭）」が8月7日から11日までの5日間、長野県内の各地で開催されます。演劇、吹奏楽、美術・工芸など28部門でさまざまな発表が行われる中、飯田市では飯田女子高等学校を会場に「人形劇部門」の発表が行われます。



黒田人形保存会・井坪司郎さんから人形の遣い方を学びます

## 人形遣い、太夫、三味線 — 息を合せて

放課後、稽古場に集まり人形、太夫、三味線のパートごとに分かれて練習スタート。限られた時間の中、8月9日の本番に向けて練習に励みます。上演外題は「傾城阿波の鳴門 巡礼歌の段」。2年前より飯田市上郷の黒田人形保存会の指導を受け、着実に力をつけてきました。

「今年4月入部の1年生、飯田高校からの応援メンバーのおかげで10人がそろい、上演できることになってうれしです。全員そろっての練習がなかなかできないけれど、頑張りたい」と部長の菅沼茜里さん（3年生）。

総文祭の前哨戦となる7月上旬の文化祭で、これまでの成果を発表。観客の前で上演したことで課題が見



部長の菅沼茜里さん（写真左）、牧島亜美さんは3年間の集大成となる本番に向け、真剣な顔つきに。お弓の人形を操る二人が気に入っている場面は、「最後にお鶴ちゃんを追いかけていくところ」（菅沼さん）、「自分の娘だと分かった後、お鶴の髪をとかしてやること」（牧島さん）

と熱っぽく語ります。

「人形遣い」「太夫」「三味線」の三業が息を合わせて表現する伝統人形芝居。三味線は、中学校の時に黒田人形部に入っていた奥田有莉さん（飯田高校2年）が担当。「音をはつきり出し、リズムよく、太夫が語りやすいように弾きたい」と話してました。

黒田人形保存会の高田正男さんは、「部員が少ない中で3年生はよく頑張ってきた。下級生と気持ちを合わせ、飯田にはこんなに素晴らしい伝統芝居が若者に受け継がれているということを見せてほしい」と、メンバーを激励しました。



イントネーションや読み方、息継ぎ、のぼすところ、高さ低さなど、床本にびっちり書き込んで稽古に集中する1年生の秦野京香さん（写真左）、塩澤琴菜さん



## 2018 信州総文祭 人形劇部門

日時／8月9日（木）13:00  
 会場／飯田女子高等学校視聴覚室  
 出演／徳島県立 徳島中央高等学校 とくしま中央一座／ロシア民話「おだんごばん」より「まんまるパン」、「くねくねさんぽ」  
 飯田女子高等学校人形劇クラブ／傾城阿波の鳴門 巡礼歌の段  
 飯田市立竜東中学校人形劇部きらら／シンデレラ

※公演時間にあわせ、飯田文化会館から同校までのシャトルバスが運行されます



「傾城阿波の鳴門は中学の時に上演したことがあり、とても印象に残っていた外題だったので三味線で参加することにしました」と奥田有莉さん

## わくわく イベントスケジュール

### 世界人形劇フェスティバル・いいだ人形劇フェスタ2018

8月3日（金）～12日（日）  
**人形劇公演**  
 人形劇7作連続公演  
 8月8日（水）10:00、14:00 会場／慈光幼稚園  
 出演／[10:00] 飯田西中学校人形劇部TheWorld・人形劇すずらん・ウィルスバスターズ・慈光幼稚園人形劇クラブきらら座 [14:00] ふくまつ堂・ふたご座・エリユリ  
**企画展**  
 人形劇の図書館コレクション展  
 「こんなすごい人形芝居があった!」  
 ・幻の大坂・幽蘭座の人形たち  
 7月28日（土）～8月29日（水）竹田扇の助記念国際系操り人形館  
 ・猿倉と西畑の人形たち  
 8月3日（金）～12日（日）竹田練場  
 「こどもたちのための人形劇はいつからはじまったのか?」  
 7月26日（木）～8月28日（火）川本喜八郎人形美術館交流ゾーン

### わたちゃんのダンボールしまいワークショップ

頭づくり9月1日（土）・9月15日（土）10:30  
 舞の練習 9月30日（日）・10月20日（土）10:30  
 会場／川本喜八郎人形美術館エントランス前  
 料金／頭1体400円  
 ダンボールで獅子頭をつくり、舞を練習。10月21日開催の獅子舞フェスティバル「創作獅子舞コンクール」に出場  
**ひよっこりひょうたん島展**  
 9月15日（土）～10月21日（日）  
 会場／川本喜八郎人形美術館3Fスタジオ

### 人形劇定期公演

5月よりお休みしていましたが9月より再開します。地元市民劇団の連続公演をお楽しみに。大好評のポイントカード実施中!観劇1公演につき1ポイントゲット!3ポイント集めると水引指人形、プロ劇団公演の優待観劇などの特典があります。  
 開催日程／9月中旬、10月下旬、12月中旬 会場／飯田人形劇場

## 飯田は天国

人形劇団わにこ 丹羽ちえこ

# 第11回 すべての道は 飯田へ通ず



人形劇の始まりは ぼおでごあいさつ



公演のあとはお写真タイム

今から20年位前、初めて飯田に行った時の事を思い出しました。その頃子育てに追われていた私は何処へ行くにも家族と一緒に、ひとりで行動する事なんてありませんでした。とりあえず1泊2日、噂に聞いていた飯田がどんなものかチラ見しに行っただけです。そこはもう〜もう〜『天国』でした。公民館で雑魚寝。志を同じくする仲間がここにいる、やっと逢えた、って感じ。夜の更けるのも忘れて熱く熱く語り合いました(実際は十年来の友達のようにキヤーカーワーワーでした)

が。オバサンになってもこんな体験が出来るんだ！って目の前がパァ〜と開けました。帰宅するや否や「もう一回飯田に行つていい？」と言ったところ夫から酷く叱られ、一瞬にして酔いが醒めました。あッそう、そっちがそうなら私にだって考えがあるわよ！という訳で、翌年からは途中で帰るなんて勿体ない、初日から最終日まで飯田を満喫するぞ！という新たな目標を立てての私の1年が始まりました。

次号は 影絵劇団夢屋 佐久間久子さんです

突撃!!

## 人形劇の ゲン・バ Part 18

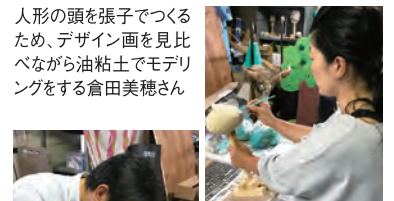
5月にスタートした2018年度の人形劇講座。初心者を対象にした初級コースには県内から4人が参加。秋以降の成果発表を目標に作品づくりに励む参加者の様子をおさえるべく「ゲン・バ」へ直行しました!



キャラクターのデザイン画をもとに人形の頭づくり。講師・吉澤亜由美さんの説明を聞き、スチロール球に布をはりこむ松田晶弘さん(写真左)



スチロールをカッターで削りだし、頭には和紙を張り付けて凹凸をつくる山岸深雪さん



人形の頭を張子でつくるため、デザイン画を見比べながら油粘土でモデリングをする倉田美穂さん



油粘土でモデリングした後、石膏で型をとる岡田倫英さん。この後は石膏型の内側に和紙を張り重ねています

初級コースのメンバーは4人。今年は飯田市だけでなく、伊那市や北安曇郡松川村からの参加者も。さらに、今年は1人が1つの作品をつくるという、これまでにない展開に。地域のボランティア活動にいかしたいと「おおきなかぶ」を制作する松田晶弘さん(松川村)は、登場人物が多い上に、オリジナルキャラクター・ブタを加えたため、作る人形が7体に。「仲間を誘って上演するつもり。でも、人形づくりは自分一人で行ななきゃ」と、最初こそ慣れない手つきでしたが、回を重ねるほどに手際よく人形の頭づくりが進んでいる様子。山岸深雪(伊那市)さんは「障害を持つ

### 参加者4人それぞれが作品づくりに挑戦!

方たちと一緒に人形劇を上演したいと考えています。それにはまずは自分がやってみないと」と意欲的に「こぶとりじいさん」のお話に取り組みます。さらに、木製の笛「ユカイナ」奏者の倉田美穂さん(伊那市)は、演奏と人形のコラボができないかと講座に参加。木や張子で相棒となる「ユカイナくん」をつくりまします。人形美術制作の講師・吉澤亜由美さんは「一人で一つの作品を完成させるのはなかなか大変ですが、初級コース開始から3カ月、みなさん順調に進んでいます」と4人それぞれ丁寧にアドバイスをしています。今秋以降、個性的な4人による4作品の完成と成果発表が待ち遠しいですね。

### Library Cafe

飯田とつながる世界の人形劇図書資料から②

#### 『Marionnettes en Ardennes』(アルデンヌの人形劇)

シャルルビル・メジエール世界人形劇場フェスティバルを記録した写真集。

Marionnettes(マリオネット)は仏語では糸操りだけでなく人形劇全般を、Ardennes(アルデンヌ)はこの地方の名称、県名でもある。1991年にもフェス30年記念の記録集が出版されているが、それ以降の記録となる2009年版のこちらは、一枚一枚が思わず見入ってしまうほど見応えある素敵写真集。野外プログラムの写真を主とし、出演者も観客も、人形も、街も、舞台公演だけではなく、人形劇フェスがこの町にもたらしているものが伝わってくる。40年を迎えた飯田にも、こんな魅力ある記録集がほしいと思う。

(人形劇の図書館館長・湯見英明)



Editions Noires Terres(フランス) 2009年刊



「自分も人形と同じように気持ちをもっていく、『見る、取る、食べる』といった動作も一つ一つ確認しながら行うなど、心がけて上演したいです」と話す寺田真由美さん(写真左)、森山幹夫さん

楽しい仲間がやってきました



飯伊シニア大学で学ぶメンバー3人で、2年前に結成した「ふたご座」。平成28年度の人形劇講座初級コースに参加したことがきっかけでした。「講座に参加してみたものの、60歳を過ぎた我々に本当にできるのかわかりませんでした。台本の書き方、人形のつくり方など丁寧に教えていただきました」とリーダーの森山幹夫さん。

初級コースで取り組んだのは、飯田警女民話集の中から「お日さま、お月さま、夕立



今春まで人形時計塔「ハシグバル」にいた「時の番人」。今夏、新設されるといよいよ塔に再び登場します

いいだ再発見

# 「○○の番人をさがせ!」の巻

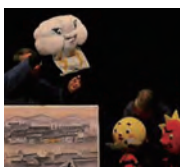
飯田市内には、「○○の番人」と呼ばれる人形ミニユメントがあることをご存じでしたか。今春まで、飯田市公民館横に設置されていた人形時計塔「ハシグバル」にいた「時の番人」が1988年に登場して以降、今年3月にりんご並木の飯田動物園近くで造られた四阿屋の屋根の上に登場した「夢の番人」まで、全部で14人の番人が飯田のまちを見守っています。そのうち中心市街地には12人の番人がいます。「2つ3つは知ってる、という方が多いと思いますが、あらためて「14」と聞くと

さま。太陽や月を愛嬌ある人形に擬人化し、飯田弁たっぷり演じる作品にしました。「演じた時の観客の反応が楽しくて、一回、もう一回と上演したくなった」と話す森山さん。翌年は中級コースに参加し、2作めも同民話集から「ぼたもち和尚さん」に挑戦。「最初は人形を作ってみたくてという気持ちで始めましたが、やってみると人形劇は奥が深い。稽古の度に毎回新しい発見があります」と寺田真由美さん。「飯田出身ではないので飯田弁のイントネーションがうまくできなくてね」と本音をポロリ。

現在はメンバー2人ですが、世界人形劇フェスティバルでの上演に向け、稽古に熱が入ります。



7月中旬、夏の上演に向けて人形劇講座の講師くすのぎ燕さんに指導をうけます



1作め「お日さま、お月さま、夕立さま」

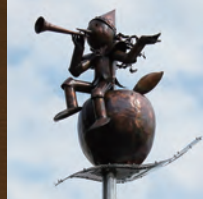
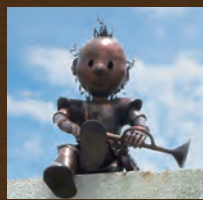
公演日程

8/4(土)	10:00 柏心寺
	12:50 知久町1丁目
8/5(日)	10:00 南原構造改善センター
8/8(水)	14:00 慈光幼稚園

ちよつと驚きますよね。番人たちは屋根の上や看板の上といった、私たちの目線より高い位置にあるので気が付かないのかも」と飯田市商業市街地活性化課の西しのぶさん。飯田駅周辺では「出会いの番人」「結いの番人」、通り町では「誕生の番人」「西の番人」「東の番人」「太陽の番人」の4つを連続で観ることができます。

世界人形劇フェスティバル「いいだ人形劇フェスタ2018」の期間中は、「中心市街地にある○○の番人を探せ!」と題した

イベントが行われます。フェスタのガイドブック巻末に地図や詳細が掲載されているので、人形劇を観る合間に「番人さがし」してみましよう。



飯田駅横のアイパーク今年3月、りんご並木に「出会いの番人」できた四阿屋の屋根にいる「夢の番人」

## 日本ウニマ通信 世界みてある記 ⑧

理事 ● 吉田 明子

京畿人形劇 フェスティバル in 水原 (韓国・水原市)

水原市はソウル特別市の南35キロに位置し、ソウルから特急で約30分、地下鉄でも1時間で行ける首都圏南部の中核都市です。人口は約123万人。ユネスコ世界文化遺産に登録された水原華城は美しく、水原カルビも有名です。



公演会場のロビーでのゲリラ公演 2016年

毎年夏に開催されており、今年17回目となります。この水原フェスは、国内外の優れた作品を招聘するだけでなく、アマチュアや学

生人形劇団の公演、多彩なワークショップ、人形劇人の交流パーティーなども行われ、活気あふれるフェスティバルです。これらのプログラムは飯田の人形劇フェスティバルをイメージして作られたと聞きましたし、フェスの中心メンバーは繰り返しいいだ人形劇フェスタを訪れています。

また、京畿道や水原市からの助成を受け、海外の大型作品や質の高い作品の招聘を可能とするなど積極的に活動し、たくさんのお客様やボランティアが活躍し水原フェスを支えています。

今年も、「参加・交流・分かち合い」というテーマのもとに7月5日(木)〜22日(日)の18日間開催され、韓国国内8劇団と海外4劇団(ブルガリア、ロシア、台湾、ドイツ)の作品が、5カ所、45ステージ上演されました。



人形劇人の交流パーティーにて 2016年



公演プログラム 2016年